

朗読パンダ 第1回修了公演付き連続ワークショップ

2015年の旗揚げ以来、4年で東京芸術劇場公演を成功させ、23年には日本を代表する声優をゲストに招いてあうるすぽっとに進出。そして24年8月、再び豪華ゲストとともにあうるすぽっと凱旋と、常に大きな劇場へと挑み続けてきた朗読パンダは、この度、新しいワークショップ（以下WS）を開催します。

「本当に効果がある」

をコンセプトに、全8回のレッスンと修了公演、それに説明会を加えた本番想定WSです。団体として新しい仲間を募るといった面もありますが、これまでの活動を通じ、これから演劇界で生きていこうという人に、伝えられること・伝えなければならないことの重要性に思い至りました。

年齢経験は不問です。育成を主軸にしたWSですから、技術の巧拙も問題ではありません。ただ、本気で演技力向上に取り組む「藝への真摯さ」だけあれば十分です。

■対象：こんなあなたに向けたWSです

・効果を実感したい方

→感覚ではなく、理屈で指導します。また、初期段階での録音と修了段階での録音を聴き比べます。効果のほどを実感してください。

・舞台に立ってみたい方

→修了公演があります。本番こそ最高の稽古。観客前で演るからこそ巧くなるのが藝です。

・どんなWSに行ったらいいか迷っている方

→無料の説明会があります。無料でここまでやるか?! という充実のカウンセリング付きです。お申込みは、説明会体験後に受講したいと思った方のみ。無理強いは致しません。

・演劇を始めてみたい方

→講師の大塩は演出だけでなく、高校・予備校・大学で述べ数千人を指導してきた実績があります。夜郎自大と怒られるのを覚悟で正直に言います。教えるの巧いです。

・オーディションで勝てずに悩んでいる方

→説明会から、あなたのキャラクター・声帯・雰囲気（ニンといいます）に合った役や方向性を探ります。勝負するポイントを掴んでください。また、プロフィールやメールの書き方も指導します。

・修了公演が不安な方

→小佐田定雄先生の許可を頂いての名作落語「幽霊の辻」に加え、他団体さんにもカバー上演されている弊団の代表作も上演します。最初こそ再演に耐えうる強度ある作品に身を任せるのが良いのです。

・ウケたい方

→アイドル芝居でなく、前説で毎回笑いが起きる小劇場公演がどれほどあるでしょうか。笑いを取る「間」を伝授します。

・朗読パンダ第9回本公演（あうるすぽっと）を目指したい方

→レッスンや修了公演を通じて、これは！ という方にはこちらからお声がけすることもあります。

■レッスン日程（1回につき休憩含め3時間～4時間を予定）

1回目	2023年12月10日15時	5回目	2024年1月21日15時
2回目	2023年12月17日15時	6回目	2024年1月28日15時
3回目	2024年1月7日15時	7回目	2024年2月4日15時
4回目	2024年1月14日15時	8回目	2024年2月11日15時

■説明会 2023年10月29日(日)15時～/11月5日(日)15時～/11月14日(火)19時～/28日(火)19時～、12月1日(金)16時～、19時～開催

本WSの目的を説明し、面談により参加者の課題・適性を探る会です。テキストは古典と新作の台本を併用し、適性を見極めていきます。WS受講希望者は、上記日程のうちいずれか1日に必ずご参加ください。参加費は無料です。交通費は各自ご負担ください。所要時間は90分から120分程度を予定しています。

■場所：23区内のメンバー制スタジオ（レッスン・説明会共通。参加者にご連絡します）

■受講料：税込 28,000 円（8 回のレッスンと修了公演費用含む。4 回の分割払いも可）

■修了公演

2024 年 2 月 12 日（月・祝） 絵空箱（東京都新宿区山吹町 361）にて 1 日 2 回公演（同一内容）を予定。マイク前で台本を持って演じる朗読となります。台詞を覚える必要はありません。

■内容

本 WS では、ハリウッド式のシナリオ構成を WS そのものに取り入れます。

受講者は、異郷訪問譚（行って帰ってくる物語話型）の主人公になってもらい、WS という異世界を冒険し、成長して帰還する構成です。これにより、日頃から台本の構成を意識した読み方を身に付けることができ、現場において自分の役割を即座に認識し、やるべきことが明確化されるようになります。

第 0 回（説明会）＝欠損を知る＝演技者として自分に足りないものは何かを発見、自覚する時間です。

第 1 回 冒険への誘い＝無茶振りへの対応。普段やらない役、やれないと思っている役に挑んでもらいます。失敗を恐れず、弾ける方法とその重要性を学びます。

第 2 回 賢者との出会い＝無茶な冒険を可能にするアイテム（技）を受け取ります。＊ゲスト講師あり

第 3 回 挫折＝ミニ本番形式でここまでの成果を合評し、できていないことを確認します。

＊以上 3 回では複数のテキストを使用し、ミニ発表会を通じて、修了公演での配役を決定します。

第 4 回 第一の難関＝修了公演配役に従い、稽古を開始します。最初はできないことだらけになると思いますが、本番まで各自の目標と自らに課すノルマを明確化します。

第 5 回 賢者との出会い 2＝ゲスト講師を招き、現状できないことを打破するためのテクニックを伝授されます。＊ゲスト講師あり

第 6 回 死への接近（最大の危機）＝本番に向け絶対に改善しなければならない重要課題を確認します。

第 7 回 試練突破＝有観客の舞台に立つために、最低限これだけは絶対にしておかなければならないことを徹底し、プロとしての自覚を身に付けます。

第 8 回 帰還＝初回の録音と比較し、どれだけ演者として成長しているかを確認し、本番の最終調整を行います。

■お申込み及びお問い合わせ

以下の内容を明記の上、roudokupannda@gmail.com にメールにてお申込みください。

氏名／年齢／性別／電話番号／説明会の参加希望日時／主な演技歴（ある方のみ）／自己 PR（形式自由）

【締切】各説明会の前日まで。但し定員に達した場合は期日より早く締め切る場合があります。

■注意事項

- ・定員を超える応募があった場合、説明会にご参加いただいた方の中から受講者を抽選で決定致します。
- ・受講料はレッスンと修了公演出演費用を含めた金額です。欠席や中途離脱等、受講者の都合で不参加となった場合も、代金を分割して払い戻すことはありません。
- ・使用スタジオはメンバー制のスタジオです。スタジオ使用のルールを厳守して頂きます。具体的には、毎回の清掃です。これはスタジオのルールであると同時に、演劇人として絶対に身に付けておくべき素養でもあります。
- ・修了公演にチケットノルマはありません。が、営業には全力で当たって頂きます。藝の道で最も重要な、「愛される努力」だけは怠らないでください。些少ですがチケットバックも設定します。
- ・団体代表の大塩は、現場において演者を罵倒したり、声を荒げることはありません。暴力で演技が巧くなるわけではないからです。しかしながら、藝道に悖る行為が見受けられたときは、指摘し、是正を求めます。藝道を甘く考えることだけはしないでください。
- ・WS 内容は予定であり、受講者の習熟度合いに応じて変更することがあります。